

公益社団法人日本心理学会研究集会等助成金 成果報告書

代表者氏名	友野 聡子	所属	宮城学院女子大学 発達科学研究所								
研究会等名称	奥羽ネガティブ心理学研究会										
成果概要	<p>1) 参加人数 (会員・非会員及び認定心理士の人数を記載してください)</p> <table border="0" data-bbox="507 763 1157 831"> <tr> <td>会員</td> <td>のべ 41 名</td> <td>(うち認定心理士</td> <td>1 名)</td> </tr> <tr> <td>非会員</td> <td>5 名</td> <td>(うち認定心理士</td> <td>0 名)</td> </tr> </table> <p>2) 集会等の目的・成果等 (実施内容・成果・将来計画等を用紙範囲内に記載してください)</p> <p><目的> 本研究会では、人々のネガティブな心理に関心のある多様な領域の東北地方の心理学研究者が中心となり、研究集会や読書会などを通し、研究の視野を広げることを目的としている。</p> <p><実施内容と成果> 2018 年度の研究会において実施された内容は、主に研究集会であった。人々のネガティブな心理に関心のある研究者がそれぞれの研究テーマに関する発表を行い、参加者と議論をした。研究集会は、3～4 ヶ月に 1 回のペースで、計 4 回行った。そのうち 1 回は、日本心理学会第 82 回大会の公募シンポジウムにおいて、公開の研究集会として開催した。</p> <p>以上の研究集会から得られた成果は、とても多かった。第一に、心理学の研究交流の機会が少ない東北で本研究会を開催したことで、東北の心理学研究者どうして刺激を与え合うことができた。開催回数は 2017 年度同様 4 回のみと多くはなかったが、2018 年度より新たに東北の研究機関に在籍することになった者や、他地域在住だが東北に所縁のある者などが意欲的に集まり、密度の濃い議論を行うことができた。第二に、研究集会において、毎回活発な議論がなされ、各自の研究の視野を広げることができた。特に、社会、感情、パーソナリティ、犯罪など、さまざまな専門領域の心理学研究者が集い、多様な議論がなされたことは、本研究会の成果の大きな特徴であったと言える。第三に、9 月に公開の研究集会「Negativity について再考する—社会生活における Negativity—」を日本心理学会第 82 回大会の公募シンポジウムとして開催し、ネガティブ心理学研究の今後の展開について議論を深めることができた。</p> <p><将来計画> 将来計画としては、まずは 9 月に開催した公開の研究集会「Negativity について再考する—社会生活における Negativity—」の内容を発展させ、2019 年度の日本心理学会大会に於ける公募シンポジウムに応募することを考えている。その他、2018 年度には実施されなかった読書会や、現在ペンディングとなっている翻訳本やテキスト出版の企画についても再度具体的に検討する。これらのことにより、人々のネガティブな心理に関する理論的・実践的知見を多くの人々に提供できる足がかりとすることが可能であろう。</p>			会員	のべ 41 名	(うち認定心理士	1 名)	非会員	5 名	(うち認定心理士	0 名)
会員	のべ 41 名	(うち認定心理士	1 名)								
非会員	5 名	(うち認定心理士	0 名)								

研究集会参加者リスト

〈研究会名〉				
公益社団法人日本心理学会 奥羽ネガティブ心理学研究会				
研究集会開催日：2018年 9月 25日 (火)				
	氏名	所属	会員	認定 心理士
1	友野 隆成	宮城学院女子大学	○	
2	森永 康子	広島大学	○	
3	萩原 俊彦	東北学院大学	○	○
4	村馬 希咲	鈴鹿医療科学大学		
5	高橋 陽子			
6	竹本 梨乃	関西大学大学院	○	
7	中川 知宏	近畿大学	○	
8	高梨 翔太	岩手大学		
9	樋口 隆太郎	大阪大学	○	
10	河合 崇志	東洋大学	○	
11	福野 光輝	東北学院大学	○	
12	奥田 太郎	南山大学		
13	小林 正和	宮城県警察科学捜査研究所	○	
14	小野間 統子	鉄道総合技術研究所	○	
15	福島 治	新潟大学	○	
16	外山 みどり	学習院大学	○	
17	大沼 卓也	近畿大学	○	
18	田村 達	岩手県立大学	○	
19	上原 俊介	鈴鹿医療科学大学	○	
20	塩谷 尚正	関西国際大学	○	
21	友野 聡子	宮城学院女子大学	○	
22				
23				
24				
25				

研究集会参加者リスト

〈研究会名〉				
公益社団法人日本心理学会 奥羽ネガティブ心理学研究会				
研究集会開催日：2018年 10月 27日 (土)				
	氏名	所属	会員	認定 心理士
1	友野 隆成	宮城学院女子大学	○	
2	小林 正和	宮城県警察科学捜査研究所	○	
3	小林 智之	福島県立医科大学	○	
4	木野 和代	宮城学院女子大学	○	
5	吉田 綾乃	東北福祉大学	○	
6	中川 知宏	近畿大学	○	
7	並川 努	新潟大学	○	
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				

研究集会参加者リスト

〈研究会名〉				
公益社団法人日本心理学会 奥羽ネガティブ心理学研究会				
研究集会開催日：2018年 12月 1日 (土)				
	氏名	所属	会員	認定 心理士
1	友野 隆成	宮城学院女子大学	○	
2	小林 正和	宮城県警察科学捜査研究所	○	
3	福野 光輝	東北学院大学	○	
4	吉田 綾乃	東北福祉大学	○	
5	福島 治	新潟大学	○	
6	鈴木 公啓	東京未来大学	○	
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				

研究集会参加者リスト

＜研究会名＞				
公益社団法人日本心理学会 奥羽ネガティブ心理学研究会				
研究集会開催日：2019年 2月 23日 (土)				
	氏名	所属	会員	認定 心理士
1	小林 正和	宮城県警察科学捜査研究所	○	
2	潮村 公弘	フェリス女学院大学	○	
3	大淵 憲一	放送大学	○	
4	吉田 綾乃	東北福祉大学	○	
5	福島 治	新潟大学	○	
6	福野 光輝	東北学院大学	○	
7	内山 博之	仙台少年鑑別所		
8	木野 和代	宮城学院女子大学	○	
9	橋本 剛明	東京大学	○	
10	小林 智之	福島県立医科大学	○	
11	上原 俊介	鈴鹿医療科学大学	○	
12	村馬 希咲	鈴鹿医療科学大学		
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				

(様式5)

2019年3月28日

日本心理学会研究会 2018年度会計報告書

研究会名称 奥羽ネガティブ心理学研究会

研究会番号 18012

助成金額 ¥30,000

年 月 日	項 目	金 額
2018年12月1日	講師交通費	¥10,000
2019年2月23日	講師交通費	¥20,000

支出合計 ¥30,000